

平成30年度 安全教育年間計画

| | 指導項目 | 指導事項 | 実施方法 | |
|-----|---|---|--|-----------------------|
| 4月 | 30年度寝屋川バスの取り組み 旅客の安全を確保する為の遵守すべき 基本事項 | 運輸安全マネジメントの周知 30年度安全目標に対する各乗務員の決意 バス乗務員による後退運転のメカニズム | 各個人が安全目標に対して如何に 意識と行動を持って一年間挑 むかの決意を発表 | 座 |
| 5月 | 事業用自動車の構造上の特性 | 自動車の車高、死角、内輪差 等を確認させると共にこれらを 把握していなかったことに起因する事故 の説明により事業用自動車の構造上の特性 を把握する必要性を理解させる。 | 車庫内にて研修コース（特に後退 運転に関するコース）を設定し 実技訓練にて研修を行う。 | 座・実 実 実 |
| 6月 | 旅客乗降中・乗車中の安全確保 要介助者への介助方法と車いす、補助具 大型・中型バスステップアップ研修 | 要介助者のバス乗降に係る方法 車いすの取り扱いと補助具の種類 実際に運転する自動車と同一の車種区 分の自動車をを用いた実技研修 | 有資格者による介助方法研修 添乗実技・ドラレコ指導 (実/20時間・座/10時間) | 座・実 実・座 |
| 7月 | 大型・中型バスステップアップ研修 緊急時対応非常信号用具消火器の取り 扱い、 | 実際に運転する自動車と同一の車種区 分の自動車をを用いた実技研修 発煙筒、消火器の実践 | 添乗実技・ドラレコ指導 (実/20時間・座/10時間) 車庫内での実技研修 | 実・座 実 |
| 8月 | 大型・中型バスステップアップ研修 健康管理の重要性 飲酒・過労・薬物 | 実際に運転する自動車と同一の車種区 分の自動車をを用いた実技研修 生活習慣病の注意点 飲酒・過労・薬物による人体及び運転 への影響 | 添乗実技・ドラレコ指導 (実/20時間・座/10時間) DVDの視聴 | 実・座 座 |
| 9月 | ヒヤリハット | ヒヤリハット体験の共有 | グループディスカッション | 座 |
| 10月 | KYT | 危険予知（自社内での事故事例） | ドライブレコーダーによる研修 | 座 |
| 11月 | チェーン装着研修（全車両） | チェーン装着の手順と車載備品の確認 | 車庫内にて車両へのチェーン 装着研修 | 実 |
| 12月 | 冬季における安全運行（中型） 旅客の安全を確保する為の遵守すべき 基本事項 大型・中型バスステップアップ研修 | 雪道走行及びチェーン装着研修 運航前点検の周知徹底 実際に運転する自動車と同一の車種区 分の自動車をを用いた実技研修 | 長野方面への泊り研修 各乗務員の点検状況の確認 添乗実技・ドラレコ指導 (実/20時間・座/10時間) | 実 実 実・座 |
| 1月 | 冬季における安全運行（全車） エコドライブ 運行支援装置、ASVの性能及び取 扱いの注意点 | 雪道走行の注意点と準備 環境への配慮及び燃費向上の為の運転 方法 装置の機能への過信及び誤った 使用方法による事故事例の説明 | メーカー、販社指導によるエコ ドライブ実技指導 運航支援、ASV装置の取り 扱い方 | 実・座 実 |
| 2月 | 救命救急研修 | 心肺蘇生方法とAEDの使用法 | 消防署指導員による救命救急研修 | 座・実 |
| 3月 | KYT | 危険予知（自社内での事故事例） | ドライブレコーダーによる研修 | 座 |

ドライブレコーダーによるヒヤリハット及び自社事故事例の収拾と検証 月毎/研修